

『社会で強く生きぬく子どもの育成』

第019号

もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう

令和8年2月6日

学校だより『ふこの』

大東市立深野小学校
校長 世尾 秀和

◆学校アンケート集計結果

1月に各ご家庭にご依頼しました学校アンケートについて、ご多用のところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。今回もデジタル回答として実施させていただきましたが、やり方がわかりづらい、案内が確認できなかったなど、メール配信およびデジタル回答ということで、わかりづらい点もあったかとは思います。今後も改善を行いながら一人でも多くの方からのアンケート収集ができるようすすめてまいります。

さて、集計結果となります。以下に前年度との比較も含めた一覧表を作成しております。内容といたしましては、A=とてもそう思う、B=そう思う、という二つの肯定的な回答を合わせた割合をパーセンテージで表しております。

NO	質問内容	令和6年度 (A+B)	令和7年度 (A+B)	前年度比
①	学校は、学校全体の取り組みや各学年の取り組みをわかりやすく伝えている	93%	92%	▲1%
②	学校は、施設・設備面もふくめ、児童の安全確保に努めている。	87%	89%	△2%
③	学校での学力保障への取り組み(朝学習・昼帯学習・放課後の補充学習【はなまる学習】など)について知っている。	86%	88%	△2%
④	お子さまには、学力がついている。	90%	89%	▲1%
⑤	お子さまは、学校へ行くのを楽しみにしている。	89%	88%	▲1%
⑥	通知表「あゆみ」はお子さまの力を適切に評価している。	97%	94%	▲3%
⑦	学校は、子どもに人権を尊重する意識を育て、いじめや差別を許さない学校づくりに取り組んでいる。	82%	78%	▲4%
⑧	学校は、子どもたちの人間関係づくりを大切にしている。	88%	88%	±0
⑨	学校は、保護者や地域と話す機会を多く持っている。	72%	65%	▲7%
⑩	学校の先生は、子どもの話を聞き相談にのってくれている。	92%	90%	▲2%

学校といたしましては、すべての項目が90%以上になることを理想として、そこに足らずの項目についてはさらなる工夫や課題改善の必要もあるかと考えます。学校での指導、投げかけとともに、ぜひとも今回のアンケート結果を受けて、各ご家庭でもお子さまへのお声掛けを引き続きよろしくお願ひいたします。

- ・学校情報はホームページや学校(学級)だより、また授業参観などを通してご提供を引き続き行いたいと思います。ホームページの閲覧数は前年比200%を超え、多くの方に見ていただいている、感謝しております。地域や保護者の方に学校の様子を今後も発信していきます。
- ・学校の安全は定期的な点検とともに不審物などのチェックも今年度より追加し、強化しております。運動場の遊具改善なども順次行っております。
- ・学力保障については、引き続き、朝学習、昼帯学習、はなまる学習等、通常授業以外の学びの時間の創出や教職員につきましても授業研究等に努めています。
- ・昨今のいじめ暴力動画事案などが報道される中、保護者の皆さまもご不安もあるかと思います。学校では学期ごとにいじめアンケートを行っています。また、子どもたちの豊かな心を育むため、人権教育及び、道徳教育等を通して自己の生き方を見つめ、いじめを許さない判断力と命を重んじ、自分や他者を大切にできる人間関係力を培うことをめざしております。また、いじめ事案対処には保護者の皆さまのご協力が不可欠です。情報モラル教育を学校でも実施してまいりますが、各ご家庭でもSNS等について引き続きご指導のほど、よろしくお願ひいたします。
- ・子ども一人ひとりの自己有用感を高め、自己肯定感を育む教育活動を推進しております。
- ・懇談が希望制に変わったことなどもアンケート結果に影響していることもあるかと考えますが、今後も懇談や各種行事等を通じて、担任と保護者の方とのさらなる信頼関係の構築に努めています。また子どもたちの中で、今年度、地域貢献への意識も芽生えてきております。引き続き地域愛の育みに努めてまいります。

◆平和集会（1月29日）

1月29日に体育館にて全校児童による「平和集会」を行いました。各学年から平和に関しての発表があり、最後に修学旅行等を通して戦争の怖さや平和について学んできた6年生が今、自分たちができるることは何かを考え、それをみんなに伝えてくれました。6年生の発表は、他の学年にとってよい見本となり、今後の目標にもなったと思います。また、校長講話の時間では、以下の話をさせていただきました。

○平和とは何か、戦争のない世界ももちろんですが、「不安」「対立」「危険」「差別」などいろいろなことが平和を壊すことでもある。「不安」「対立」「危険」「差別」などがない世の中(学校)にすることも争いのない平和な世界(学校)につながっていく。

○平和をつくっていくのは、総理大臣でも、先生でも、お家の人もなく、自分であること。いくら総理大臣が平和を願っても、いくら先生が願っても、お家の人ががんばるだけでは、平和はつくれない。平和をつくるのは、自分である。

大東市教育委員会からのお知らせ

「えがお大東っ子」第80号発行しました!!



大東市教育委員会では、各学校園や大東市の教育に関する取組みについて「えがお大東っ子」を通して発信しています。大東市ホームページ、大東学び合いネットに第80号を掲載しています。
ぜひご覧ください。

<https://www.city.daito.lg.jp/site/egao-daito/67168.html>

（第80号の内容）

1. 第43回大東市立小学校連合音楽会
2. 情報活用能力をはぐくむモデル校について
3. 言語能力をはぐくむモデル校について
4. 大東市が推進している小中一貫教育について
5. 教育委員会からのお知らせ

こちらからも
ご覧いただけます

